

# 2016年 昭和南海地震から70年 過去に学び、未来を守る 防災メモリアルイヤー

毎月1点検運動  
11月テーマ  
『津波避難』



11月5日は、江戸末期に安政南海地震が発生し、国連が定める「世界津波の日」となっています。沿岸地域にお住まいやお勤めの方は、自宅や会社が最大でどのくらいの津波が来るのかハザードマップなどで確認しておきましょう。

揺れを感じたら、すぐに高い所へ逃げる習慣を身につけ、家族や地域で避難訓練を行ってみましょう。

## 津波避難の心得!!

津波から身を守るには、とにかく避難が第一です。いざという時に、しっかりと避難行動がとれるよう、以下のことに注意しましょう。



### 「早く・近くの・高いところへ」

#### 津波避難のタイミング

- ・海岸で地震の揺れを感じたら、「津波警報・注意報」を待たずに
- ・地震の揺れを感じなくても、「津波警報・注意報」が発表されたら

すぐ避難!



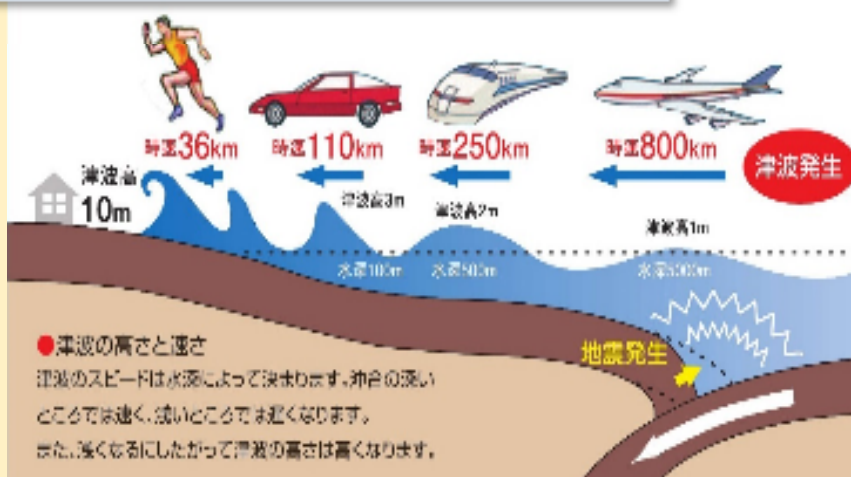
#### 避難する(した)際の留意事項

周囲の方にも声をかけ、一緒に避難! 安全が確認されるまでは避難場所から戻らない!

もどらない



## 津波を知ろう! 準備しよう!



- 猛スピードで海岸に向かってきます。  
・深いところではジェット機なみ、陸上でもオリンピック短距離選手なみのスピードで押し寄せてきます。
- 海岸に近付くほど高くなります。  
・狭い湾などでは特に高くなります。
- 繰り返し襲ってきます。
- 最初の波が一番大きいと限りません。  
・長時間にわたり何度も繰り返すことがあります。
- 引き波で始まるとは限りません。  
・いきなり押し寄せることがあります。
- 普通の波と違い膨大な力で襲ってきます。  
・高さ20センチを超えると、人が流される場合があります。

■ お住まいや職場の市町村の津波ハザードマップを見て、津波の来る地域や浸水深、避難場所、避難経路を確認し、家族や同僚と話し合っておきましょう。

■ ラジオや防災行政無線などの情報に注意しましょう!



#### 津波に関する統一標識

■ 津波注意 ■ 津波避難場所 ■ 津波避難ビル



津波危険地域



安全な避難場所



安全な避難建物

☆点検で気づいたこと、うまくいった事例やアイデアなど、皆様からのご意見を募集します。

☆詳しくは県のHP「安心とくしま」をご覧ください。  
⇒ 安心とくしま <http://anshin.pref.tokushima.jp/>

#### とくしま災時記(11月編)

- 2012(平24)年 11/13 竜巻(鳴門市瀬戸町)
- 2000(平12)年 11/1~2 台風20号
- 1982(昭57)年 11/29~30 強風(農業・水産業に被害)
- 1854年 11/5 安政南海地震 M8.4